

入学試験要項

大学院人文学研究科
(修士課程・博士後期課程)

2024年度

大谷大学

入学試験に関する個人情報の取り扱いについて

大谷大学 入学センター

本学では、入学試験に関する個人情報について、細心の注意を払い、以下のとおり取り扱っています。

《個人情報の利用目的について》

入学試験の実施にあたって、本学が取得した志願者の住所、氏名、入学試験の成績等の個人情報は、入学試験の実施、志願者への諸連絡、合格発表等の通知、アンケート調査、個人を特定しない統計処理に使用し、それ以外の目的には使用いたしません。

《委託に関する事項》

本学は、業務の遂行上、上記の業務を業者に委託することがあります。この場合、個人情報の守秘義務を遵守するとともに、個人情報の安全管理措置を徹底いたします。

CONTENTS

1. 教育目標と入学者受入れの方針	1
2. 課程・専攻・領域・入学定員・募集人員	2
3. 出願資格	2
4. 出願期間・試験日・合格発表日・入学手続締切日	2
5. 選考方法	3
6. 試験科目	3
7. 試験時間	3
8. 試験場	3
9. 出願手続	4
10. 試験当日に関する注意	5
11. 合格発表	6
12. 入学手続	6
13. 学校納付金（修士課程・博士後期課程共通）	6
14. 出願書類記入上の注意	7
15. 志願票等記入要領	7
16. 身体に障がいがある場合の受験について	9
17. 外国人留学生の受験について	9
18. 社会人入試について	9

感染症への対応について

本学では、入学試験の安心・安全な実施を行うため、感染症に対して必要な対策を講じて実施いたします。

感染症の動向は、日々変化しておりますので、試験当日の注意事項は、受験票送付時に改めて本学Webサイトでお知らせします。

1. 教育目標と入学者受入れの方針

修士課程

【教育目標（人物養成上の目的）】

修士課程は、専攻学問分野の高度な専門知識と研究能力、その学修過程で身につけた視野や能力でもって、現代社会を主体的に生き、社会や文化の発展に貢献することのできる人物を養成する。

具体的には以下のような人物の養成である。

- (1) 高度な専門的知識と研究能力を備えた創造性豊かな研究者を目指す人物の養成
- (2) 高度な専門的知識・能力を持つ職業人の養成
- (3) 知識基盤社会を協調的に支えながら、人と人との関係を再創造していこうとする高度で知的な教養人の養成

【入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシーAP）と入学制度】

教育目標を達成するために、大学院修士課程で求めているのは、次のような人である。

- (AP1) 専攻学問分野と関連領域の基礎的知識を有している。（知識・理解）
- (AP2) 自らの研究対象について多角的な視点から、論理的に考察できる。（思考・判断）
- (AP3) 専攻学問分野における学問的探究に強い意欲をもっている。（関心・意欲）
- (AP4) 専攻学問分野の探究を始めることができる読解力と表現力を有している。（技能・表現）

入試制度		教育研究上の目的※				各入試制度のねらい
		(AP1)	(AP2)	(AP3)	(AP4)	
一般入試 [秋季・春季]	筆記	◎	◎		◎	本学大学院の教育理念を理解し、大学卒業相当の知識をもった学生を、筆記試験と面接により受入れる。
	面接	○		◎		
社会人入試	筆記	◎	◎		◎	本学大学院の教育理念を理解し、大学卒業相当の知識をもった学生を、社会経験のある者を対象として、筆記試験と面接により受入れる。
	面接	○		◎		
外国人留学生入試	筆記	◎	◎		◎	本学大学院の教育理念を理解し、大学卒業相当の知識をもった学生を、外国人留学生を対象として、筆記試験と面接により受入れる。
	面接	○		◎		

※◎：特に対応している ○：対応している

博士後期課程

【教育目標（人物養成上の目的）】

博士後期課程は、専攻学問分野の優れて高度な専門知識と研究能力を有し、人間や社会への広い視野をも備えて、自立した研究活動をおこない、社会や文化の発展に貢献することのできる人物を養成する。

【入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシーAP）と入学制度】

教育目標を達成するために、大学院博士後期課程で求めているのは、次のような人である。

- (AP1) 専攻学問分野と関連分野に関する高度な専門知識を有する。（知識・理解）
- (AP2) 自らの学問的問題を計画的、継続的、系統的に探究できる。（思考・判断）
- (AP3) 専攻学問分野に貢献する学問的問題の発見と探究に意欲をもっている。（関心・意欲）
- (AP4) 専攻学問分野の高度な探究に必要な読解力と表現力を有している。（技能・表現）

入試制度		教育研究上の目的※				各入試制度のねらい
		(AP1)	(AP2)	(AP3)	(AP4)	
一般入試 [春季]	筆記	◎	◎		◎	本学大学院の教育理念を理解し、修士課程修了相当の知識をもった学生を、筆記試験と面接により受入れる。
	面接	○		◎		
外国人留学生入試	筆記	◎	◎		◎	本学大学院の教育理念を理解し、修士課程修了相当の知識をもった学生を、外国人留学生を対象として、筆記試験と面接により受入れる。
	面接	○		◎		

※◎：特に対応している ○：対応している

2. 課程・専攻・領域・入学定員・募集人員

課程	専攻	領域	入学定員	募集人員	
				秋季試験	春季試験
修士課程 (修業年限2年 在学年限4年以内)	真宗学		20名	各専攻とも 入学定員の 50%程度	各専攻とも 入学定員の 50%程度
	仏教学		15名		
	哲学	哲学・現代思想 倫理・宗教思想	10名		
	仏教文化	日本文化 東洋文化 西洋文化	10名		
	国際文化		10名		
	教育・心理学		8名		
博士後期課程 (修業年限3年 在学年限6年以内)	真宗学		3名	/	入学定員に同じ ([春季試験]のみ)
	仏教学		3名		
	哲学	哲学・現代思想 倫理・宗教思想	3名		
	仏教文化	日本文化 東洋文化 西洋文化	3名		
	国際文化		3名		

(注) 外国人留学生入試と社会人入試も実施しています。

3. 出願資格

次の事項のいずれかに該当する者（外国人留学生は、9ページの【17.外国人留学生の受験について】参照）

(1) 修士課程

- ① 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者又は2024年3月卒業見込みの者
- ② 文部科学大臣の定める基準を満たす専修学校の専門課程を修了した者又は2024年3月修了見込みの者
- ③ 外国において学校教育における16年の課程を修了した者又は2024年3月修了見込みの者
- ④ 文部科学大臣の指定した者
- ⑤ その他本学大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者
* 大学教育修了までの学校教育の課程が16年に満たない国において大学を卒業した者等

(2) 博士後期課程

- ① 修士の学位を有する者
- ② 2024年3月修士の学位を取得見込みの者
- ③ その他本学大学院において、修士の学位を得た者と同等以上の学力があると認められた者

4. 出願期間・試験日・合格発表日・入学手続締切日

【秋季試験】 修士課程のみ実施

出願期間	試験日	合格発表日	第1次入学手続締切日	第2次入学手続締切日
9月22日(金)～ 10月4日(水) 〈締切日消印有効〉	筆記試験・面接 10月21日(土)	10月30日(月)	12月18日(月) 〈締切日消印有効〉	1月15日(月) 〈締切日消印有効〉

【春季試験】 修士課程・博士後期課程共通

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日
1月9日(火)～ 1月22日(月) 〈締切日消印有効〉	筆記試験・面接 2月16日(金)	2月28日(水)	3月4日(月) 〈締切日消印有効〉

5. 選考方法

【修士課程】 筆記試験（専門）及び面接による。

【博士後期課程】 筆記試験（外国語・専門）及び面接による。

6. 試験科目

【修士課程】

種 別	試験科目	配 点	備 考
筆記試験	専 門	100点	専攻に関する筆記試験(文献読解を含む)(注1)
面 接			

(注1)「専門」における文献読解の出題範囲は、別紙「選択問題申請用紙（本学所定用紙）」の提出が必要な課程・専攻を確認してください。専攻によっては出題範囲のうちから、解答する問題を出願時に選択することを課しています。

【博士後期課程】

種 別	試験科目	配 点	備 考
筆記試験	外国語	100点(注1)	英語・ドイツ語・フランス語・中国語のうちから1カ国語を出願時に選択（注2）
	専 門	200点(注1)	専攻に関する筆記試験(文献読解を含む)(注3)
面 接			

(注1) 博士後期課程は、基準点を設けます（「外国語」「専門Ⅰ」「専門Ⅱ」各100点満点とし、いずれかの得点が50点未満の場合は不合格とします）。

(注2) 解答する言語を出願時に選択してください。ただし、各自の母語に関する問題の選択は認めません（「外国語」科目において「中国語」を選択できるのは、「真宗学専攻」「仏教学専攻」「仏教文化専攻」「国際文化専攻」に限ります）。別紙「選択問題申請用紙（本学所定用紙）」の提出が必要な課程・専攻を確認してください。

(注3)「専門」における文献読解の出題範囲は、別紙「選択問題申請用紙（本学所定用紙）」の提出が必要な課程・専攻を確認してください。専攻によっては出題範囲のうちから、解答する問題を出願時に選択することを課しています。

※ 2023年度版の過去問題集を同封しています。それ以前の過去問題集が必要な方は、入学センターで閲覧・貸出等を行うことが可能です。

7. 試験時間

【秋季試験】 10月21日(土) 修士課程のみ

時 間	9:45	I	II
		10:00~12:00	15:30~
科 目	入 室	専 門	面 接

※面接の順番は筆記試験当日にお知らせします。

【春季試験】 2月16日(金) 修士課程・博士後期課程

時 間	9:45	I	昼 食	12:45	II	III
		10:00~12:00			13:00~14:00	15:30~
科 目	入 室	専 門	入 室	外 国 語 ※博士後期課程のみ	面 接	

※面接の順番は、筆記試験当日にお知らせします。

※面接は博士後期課程、修士課程の順に各専攻別に行います。

8. 試験場

大谷大学（京都市北区小山上総町）

- (1) 試験場への交通機関については、裏表紙を参照してください。
- (2) 自家用車による来場は禁止します。

9. 出願手続

(1) 出願方法

出願は郵送に限ります。窓口受付はいたしません。

- ① 志願票等は、[秋季試験] 及び [春季試験] によって異なりますので、ご注意ください。
- ② 以下(2)の出願書類を整えて、同封の出願用封筒に入れ、必ず**簡易書留速達**にて、出願期間内に郵送してください。

(2) 出願書類及び入学検定料

- ① **志願票等** 本学所定用紙を使用し、7ページの【14.出願書類記入上の注意】及び【15.志願票等記入要領】を熟読のうえ記入してください。
- ② **卒業(見込)証明書** 修士課程の志願者のみ提出してください(3カ月以内に作成したもの、コピー不可、大谷大学出身者は提出不要)。
修了(見込)証明書 博士後期課程の志願者のみ提出してください(3カ月以内に作成したもの、コピー不可、大谷大学大学院修士課程出身者は提出不要)。
- ③ **成績証明書** 出身大学長が作成し厳封したもの(3カ月以内に作成したもの、コピー不可、大谷大学・大谷大学大学院修士課程出身者は提出不要)。
- ④ **写真** 正面上半身脱帽、3カ月以内に撮影のもの(タテ4cm×ヨコ3cm、白黒・カラーどちらでも可)を副票【**B**票】にのりづけしてください。なお、写真の裏面には志望課程・専攻・氏名を必ず記入してください。
- ⑤ **論文及び研究計画書** 以下を確認のうえ、該当するものを提出してください。

[秋季試験] <修士課程>

- ・ **研究計画書** (入学後の研究上、特に関心をもつテーマについて)
本学所定用紙1,500字以内・自筆・横書、鉛筆での記入可

[春季試験] <修士課程>

- ・ **卒業論文のコピー**
- ・ **論文要約** (卒業論文の要約)
本学所定用紙1,500字以内・自筆・横書、鉛筆での記入可
- ・ **研究計画書** (入学後の研究上、特に関心をもつテーマについて)
本学所定用紙1,500字以内・自筆・横書、鉛筆での記入可

※卒業論文がない学部・学科を卒業(見込)の場合は、上記3点の代わりに以下のものを提出してください。

- ・ **研究概要** (卒業又は在籍している学部・学科での研究内容について)
本学所定用紙1,500字以内・自筆・横書、鉛筆での記入可
- ・ **研究計画書** (入学後の研究上、特に関心をもつテーマについて)
本学所定用紙1,500字以内・自筆・横書、鉛筆での記入可

* 卒業論文には、これに相当する論文(卒業研究、卒業レポートなど)を含みます。

* 提出された論文のコピーは返却しません(返却を希望される場合は、面接終了後に返却しますので、出願締切日までに連絡してください)。

[春季試験] <博士後期課程>

- ・ **修士論文のコピー**
- ・ **論文要約** (修士論文の要約)
本学所定用紙1,500字以内・自筆・横書、鉛筆での記入可
- ・ **研究計画書** (入学後の研究上、特に関心をもつテーマについて)
本学所定用紙1,500字以内・自筆・横書、鉛筆での記入可

* 修士論文には、これに相当する論文も含みます。

* 過年度修了者は修士論文に代えて修士論文の修正論文又は別論文を提出することも可能です。その場合は、試験日の1カ月前までに、その論文を入学センターへ送付してください。詳細については、入学センターに問い合わせてください。

* 提出された論文のコピーは返却しません(返却を希望される場合は、面接終了後に返却しますので、出願締切日までに連絡してください)。

- ⑥ 選択問題申請用紙 (該当する課程・専攻のみ) 出願後の訂正や受験当日の変更はできませんので、慎重に選択してください。
- ⑦ 入学検定料 35,000円
 入学検定料の納入は、銀行振込に限ります。最寄りの金融機関（都市銀行・地方銀行・信託銀行・信用金庫・信用組合等）から電信扱いで振り込んでください（京都銀行の本・支店では、振込手数料が無料です）。
 ○志願票 **A**～**D** に必要事項を記入のうえ、各票を切り離さずに入学検定料を添えて金融機関の窓口提出してください。
 ○振り込み後に、**B**・**D** 票に取扱銀行の収納印があるかどうか確認してください。
 ○副票 [**B** 票] に取扱銀行の収納印がないものは、入学検定料未納とみなし受け付けられません。

修士課程修了(見込)者が本学修士課程へ出願する場合は、①～⑦に加えて、以下の書類を提出してください。

[秋季試験]

- ・修了(見込)証明書
- ・修士課程の成績証明書

[春季試験]

- ・修了(見込)証明書
- ・修士課程の成績証明書
- ・修士論文のコピー
- ・論文要約(修士論文の要約)

本学所定用紙 1,500字以内・自筆・横書、鉛筆での記入可
 ※修士論文の要約を提出する場合は、卒業論文の要約は不要です

(3) 出願についての注意

- ① 出願書類の提出及び入学検定料の振込が出願期間内に行われた場合に限り、受け付けます。
- ② 出願書類に不正な記入をした場合は、入学許可後であっても合格を取り消すことがあります。
- ③ いったん受領した出願書類及び入学検定料は、理由のいかんにかかわらず返還しません。

10. 試験当日に関する注意

【試験室への入室・退室】

- (1) 9:30までに試験場に集合し、受付で「試験室一覧表」を受け取って入室してください。
- (2) 受験票・筆記用具を必ず携帯してください。
- (3) 試験開始後20分以上遅刻した場合には受験を許可しません。また、試験開始後30分を経過しないと退出できません。

【試験時の注意】

- (1) 受験票は机の上に受験番号が見えるように提示してください。
- (2) 携帯電話等の通信機器は時計として使用できません。試験室に入室する前に電源を切り、カバンにしまってください。
- (3) 試験時間中に机の上に置ける持ち物は、受験票の他に黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り、シャープペンシルの芯、時計(アラーム機能は解除すること)、メガネ、ティッシュ(袋又は箱から中身のみを取り出すこと)です。これ以外の持ち物は、カバンにしまってください。
- (4) 下敷きは試験監督員の許可を得たうえで使用してください。
- (5) 試験時間中に、カンニングペーパー、教科書・参考書、他の受験者の答案を見ることや他の人から答えを教わること、その他、使用を禁止している持ち物を発見した場合や試験監督員の指示に従わない場合は、不正行為として扱います。
- (6) 不正行為者には退出を命じ、失格とします。
- (7) 解答用紙に受験番号を正確に記入してください。氏名を記入してはいけません。万一、氏名を記入した場合は失格となります。
- (8) 試験中に発病その他不測の事態が生じた場合は、試験監督員に申し出て、その指示に従ってください。
- (9) 試験問題及び解答用紙は持ち帰ってはいけません。

14. 出願書類記入上の注意

- (1) 志願票は〔秋季試験〕及び〔春季試験〕によって異なりますので、間違いのないように記入してください。
- (2) 文字等は楷書、数字は算用数字で、黒のボールペンを用いて記入してください。消せるボールペン、鉛筆（シャープペンシルを含む）は使用しないでください（ただし研究計画書、論文要約、研究概要は鉛筆での記入可）。
- (3) 自筆で正確に記入してください。
- (4) 志願票、副票等の志望課程・専攻欄の記入は、それぞれ異なることのないように注意してください。万一異なった記入があった場合、受付に際しては志願票の記入を優先します。
- (5) いったん受領した出願書類の記入事項の変更は認めませんので、注意して記入してください。

15. 志願票等記入要領

- (1) 志願票 **[A票]**
 - ① 志望課程・専攻
志望課程・専攻の番号を枠内に記入してください（志望専攻欄の「9.教育・心理学」は修士課程のみです）。
 - ② 氏名
氏名欄は、（姓）と（名）の欄に分けて正確に記入してください。
この氏名は入学後の学生証・各種証明書等に使用しますので、表記・文字に誤りのないように記入してください。ただし、電算処理の都合により、記入された文字で表記できないことがあります。本学では俗字等を JIS 第 2 水準までの漢字に置き換えて使用することがあります。

置換文字の例

表記できない文字	置換後の文字	表記できない文字	置換後の文字
邊・邊・邊 他	邊 又は 邊	藤・藤	藤
濱・濱・濱 他	濱	鏝	鏝
廣・廣・廣 他	廣	輿	輿
土	土	真	真
角	角	尻	尻
橋・橋	橋	熙	熙
臺	臺	德	德
辻	辻	瀧	瀧
茂	茂	脇	脇
祐	祐	葛	葛
今	今	藪	藪
場	場	片	片
龍	龍	琢	琢
桌	桑	勢	勢

- ③ 性別
該当する番号を枠内に記入してください。
- ④ 生年月日
生年は、西暦年を記入してください。
- ⑤ 出身大学・大学院
出願資格に該当する最終学歴を記入してください。
設置欄は該当する番号を枠内に記入してください。
名称等欄は省略せず項目にしたがって、正確に記入してください。

⑥ 卒業・修了年月

⑤で記入した大学・大学院について、卒業・修了年は、西暦年を記入してください。月は、3月卒業・修了（見込み）者は3と記入し、9月卒業・修了者は9と記入してください。

⑦ 卒業・修了有無

⑤で記入した大学・大学院について、該当する番号を枠内に記入してください。

⑧ 学生番号

本学出身者は在学時の学生番号を記入してください（ハイフンは省略）。

⑨ 出願区分

該当する番号を枠内に記入してください。

⑩ 学 歴

高等学校等卒業から最終学歴に該当するまでの学歴を西暦年で記入してください。（ ）内には、「在学中」・「卒業」・「修了」・「その他」のうちのいずれかを記入してください。

⑪ 職 歴

過去に就労した経験がある場合又は現在在職中の場合は西暦年で記入してください。（ ）内には、「在職中」・「退職」・「その他」のうちのいずれかを記入してください。

⑫ 本人現住所

この欄に記入された住所に「受験票」等を郵送しますので、本人の現住所を正確に記入してください。都道府県コード欄には以下の都道府県コード表によりコード番号を記入し、都道府県名欄には漢字で記入してください。番地欄は、丁目・番地・号を省き、ハイフンでつないでください。マンション名・方書等欄には、団地名・マンション名、部屋番号、方書等を記入してください。自宅の電話番号は市外局番から記入してください。携帯電話を持っている方は、携帯電話の番号も記入してください。
※出願後、都合により住所変更のある場合は、入学センターまで申し出てください。

【記入例】

1丁目2番34号 → 1-2-34
大谷マンションA棟6号 → 大谷マンションA-6

【都道府県コード表】

01 北海道	11 埼玉県	21 岐阜県	31 鳥取県	41 佐賀県
02 青森県	12 千葉県	22 静岡県	32 島根県	42 長崎県
03 岩手県	13 東京都	23 愛知県	33 岡山県	43 熊本県
04 宮城県	14 神奈川県	24 三重県	34 広島県	44 大分県
05 秋田県	15 新潟県	25 滋賀県	35 山口県	45 宮崎県
06 山形県	16 富山県	26 京都府	36 徳島県	46 鹿児島県
07 福島県	17 石川県	27 大阪府	37 香川県	47 沖縄県
08 茨城県	18 福井県	28 兵庫県	38 愛媛県	99 外国
09 栃木県	19 山梨県	29 奈良県	39 高知県	
10 群馬県	20 長野県	30 和歌山県	40 福岡県	

⑬ 緊急連絡先（父母等）氏名・本人との関係・電話番号

緊急の連絡に使用しますので、緊急連絡先の氏名・本人との関係及び電話番号を記入してください。

(2) 副 票 [**B** 票]

志望課程・専攻・氏名（フリガナ）・性別・生年月日（西暦年）を記入してください。

写真の裏面に志望課程・専攻・氏名を必ず記入のうえ所定の欄にのりづけしてください。

(3) 入学検定料振込依頼書 [**C** 票]

入学検定料振り込み後、取扱銀行が保管するものです。志願者（依頼人）欄に氏名（カタカナ及び漢字）・住所・電話番号を記入してください。

(4) 入学検定料領収書 [**D** 票]

氏名を記入してください。本票は、入学検定料の領収書に代わるものなので、入学検定料振り込み後、切り離して大切に保管してください。

16. 身体に障がいがある場合の受験について

受験に必要な配慮（別室受験、試験時間延長、点字受験等）について相談を受け付けています。

出願の2カ月前を目途に入学センターまでご連絡ください。なお、入試制度により配慮内容が異なりますので、受験の都度申し出ていただく必要があります。また、入学後の学生生活や支援内容についてご不明な点は早めにご相談ください。

17. 外国人留学生の受験について

外国人留学生は受験に先立って、次の事項に留意してください。

- (1) 入学後は「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格「留学」の取得が必要です。在留資格「留学」を取得できない場合は、在学中において外国人留学生としての適用を受けることはできません。
- (2) 本学大学院は、外国人留学生のための特別な課程やコース及び授業科目は設けていません。
- (3) 本学では、国費留学生に対しては学費の延納を、また私費留学生に対しては、学内で定める基準により授業料の減免を実施しています。希望する方は出願時に入学センターへ申し出てください。

出願資格

日本国籍を有しない者で、次の事項のいずれかに該当する者

- (1) 修士課程
 - ① 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者又は2024年3月末までに修了見込みの者
 - ② 日本において、外国人留学生として大学を卒業した者又は2024年3月末までに卒業見込みの者
 - ③ その他本学大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者
*大学教育修了までの学校教育の課程が16年に満たない国において大学を卒業した者等
- (2) 博士後期課程
 - ① 外国において、修士又はそれに相当する学位を取得した者又は2024年3月末までに取得見込みの者
 - ② 日本の大学院において、外国人留学生として修士の学位を取得した者又は2024年3月末までに取得見込みの者
 - ③ その他本学大学院において、修士の学位を得た者と同等以上の学力があると認められた者

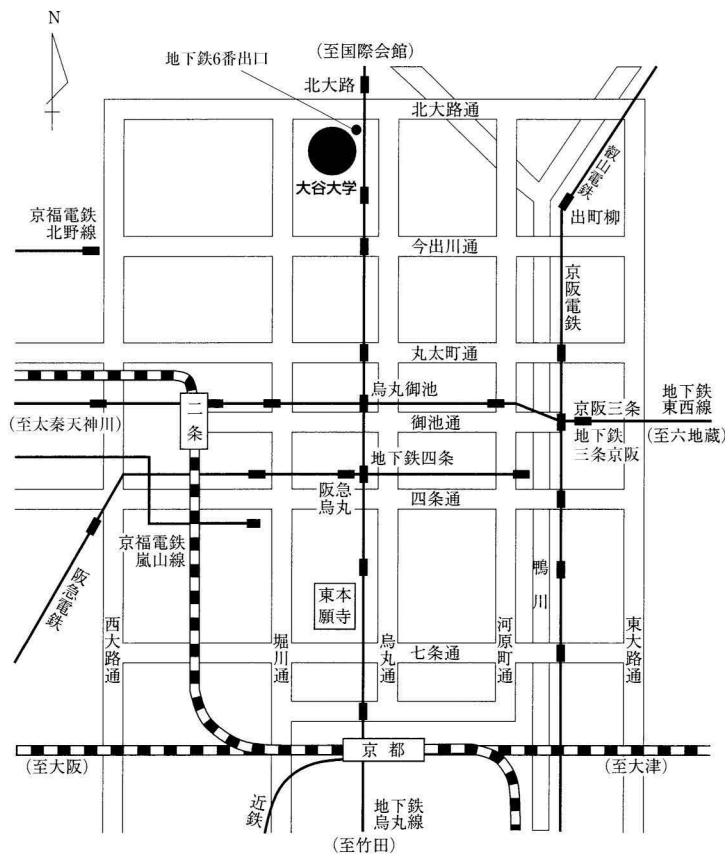
「大学院外国人留学生入試」について

大学院秋季試験・春季試験とは別に、「大学院外国人留学生入試」を実施します。内容の詳細及び入学試験要項の請求等については、**入学センター**にお問い合わせください。

18. 社会人入試について

本学大学院では、「大学院社会人入試」を実施します。内容の詳細及び入学試験要項の請求等については、**入学センター**にお問い合わせください。

大谷大学への主な交通機関



最寄り駅：地下鉄烏丸線「北大路」駅

- 京都駅から
地下鉄…… 烏丸線（国際会館行）「北大路」下車、
6番出口よりすぐ
- 阪急烏丸駅から
地下鉄…… 烏丸線「四条」より（国際会館行）「北大路」下車、
6番出口よりすぐ
- 京阪三条駅から
地下鉄…… 東西線（太秦天神川行）「烏丸御池」下車乗り換え、
烏丸線（国際会館行）「北大路」下車、
6番出口よりすぐ
市バス…… ②7系統（西賀茂車庫前行）
「北大路バスターミナル」下車、
6番出口よりすぐ
- 京阪出町柳駅から
市バス…… ①系統（西賀茂車庫前行）
「北大路バスターミナル」下車、
6番出口よりすぐ

入学試験についての問い合わせ先

大谷大学 入学センター

〒603-8143 京都市北区小山上総町

TEL. 075-411-8114(直通)

URL. <https://www.otani.ac.jp/admission/>

E-mail nyushi-c@sec.otani.ac.jp